

vol.306

7

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

シネラ・ニュース
July 2023



ワンス・アポン・ア・タイム、シネマ



タイム・オブ・ラブ



クローズ・アップ

デジタルで甦る、 モフセン・マフマルバフ監督特集

通常
上映

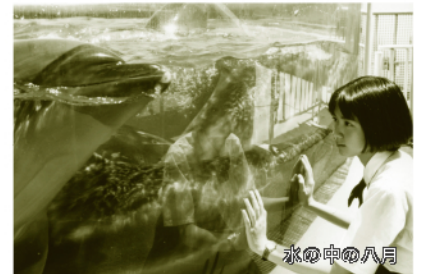
7月12日(水)
~23日(日)

本年度新たに寄託されたイラン映画の特集

特別企画 7月5日(水)
~9日(日)



世界水泳選手権2023福岡大会の開催を記念して特集 世界水泳選手権2023 福岡大会 開催記念上映会



水の中の八月

特別企画 7月26日(水)
~30日(日)

ハチ公の生誕100年を記念して特集

ハチ公 生誕100年 記念特集



HACHI 約束の犬

(C)Hachiko,LLC

12 水 15 土 21 金
14:00 14:00 11:00

タイム・オブ・ラブ

Time of Love

主人公グゼルをめぐる3つの恋愛物語。グゼルと夫であるタクシー運転手、グゼルの愛人とある老人の4人が同様なシチュエーションからスタートして、それぞれの心の世界の変化によって全く異なった物語へと展開していく。トルコのイスタンブールで撮影され、95年のカンヌ映画祭「ある視点」部門で上映された。日本では未公開だったマフマルバフ監督初期の傑作。

監督:モフセン・マフマルバフ
出演:シバ・グレデ/アブドルラフマン・パレイ

1991年/デジタル/カラー/70分 日本語字幕付き



13 木 17 月・祝 23 日
11:00 14:00 14:00

ワンス・アポン・ア・タイム、シネマ

Once upon a Time, Cinema

1900年、ガーシャール朝の第5代国王の時代にイランに映画が紹介される。映画を見てヒロインに恋をした国王は、スクリーンから飛び出てきた女優を追いかけ回し、俳優になることを熱望するが…。喜劇仕立ての映画の中にイラン映画史における名作の断片をふんだんに取り入れ、イラン映画の歴史に対してオマージュを捧げた作品。マフマルバフ監督の代表作。

監督:モフセン・マフマルバフ
出演:エザトゥラー・エンテザミ/メーディ・ハシェミ

1992年/デジタル/カラー/92分 日本語字幕付き



14 金 17 月・祝 22 土
14:00 11:00 11:00

パンと植木鉢

A Moment of Innocence

マフマルバフ監督は高校を中退してパーレビ王朝打倒の反体制運動に加わり、17歳の時に警察官から銃を奪おうとナイフで襲うが失敗し逮捕される。監督と警察官本人が、20年前に二人の人生を運命的に結びつけた重要な事件を映画で再現する。個人史、ドキュメンタリー、フィクションの絶妙な組み合わせによる作品。

監督:モフセン・マフマルバフ
出演:ミルハディ・タイエビ/アリ・バクシー

1996年/デジタル/カラー/78分 日本語字幕付き



14 金 16 日 23 日
11:00 14:00 11:00

サラーム・シネマ

Salaam Cinema

マフマルバフ監督が「映画生誕100年を記念して俳優志望の人々を題材とした映画を作る」と新聞に公告を出すと、オーディション当日数千人の人々が殺到して大混乱となる。監督は既にその模様を撮影し始めていたのだ。参加者は監督の前で、歌い、泣き、笑い、機関銃乱射により倒される演技をしていく。監督の希望により81分のインターナショナルバージョンを上映。

監督:モフセン・マフマルバフ
出演:アザド・ザンゲネ/マリyam・ケイハン

1995年/デジタル/カラー/81分 日本語字幕付き



13 木 16 日 20 木
14:00 11:00 11:00

クローズ・アップ

Close-Up

ある青年が著名な映画監督モフセン・マフマルバフになりすました罪で逮捕される。事件に興味を持ったキアロスタミ監督は刑務所に面会に行き、被害を受けた家にインタビュー、さらに裁判の撮影許可を得る。テヘランで実際に起きた事件を再現しながら、ドキュメンタリーを組み込んで製作した作品。キアロスタミ監督初期の代表作の1本である傑作。マフマルバフの出演作品。

監督:アッバス・キアロスタミ
出演:ホセイン・サブジアン/モフセン・マフマルバフ

1990年/デジタル/カラー/100分 日本語字幕付き



15 土 20 木 21 金
11:00 14:00 14:00

グリーン、ホワイト、レッド

—イラン映画の歴史を求めて— Green, White, Red

主人公は映画大学の最終学期に在籍しており、卒業論文の準備をしなければならない。彼女はボーイフレンドを故郷に訪ねて、彼が持つイラン映画史の本をすべて借りてテヘランに戻る。列車の中で本を読んでいると、革命前からの映画史における傑作のシーンが次々と目に浮かんでくる。2015年に釜山映画祭が企画した作品の完全版。マフマルバフ作品の名シーンもあり。

監督:アボルファズル・ジャリリ
出演:マーヤ・デヘガニ/ファルディン・シャーホセイニ

2015年/デジタル/カラー/75分 日本語字幕付き



22 土
14:00

記念イベント

「モフセン・マフマルバフ監督、自作を語る」

2023年2月4日、アテネ・フランセ文化センターで行われたモフセン・マフマルバフ監督のオンライントーク(東京-ロンドン)の様子を収録した映像を、登壇者の了承を得て特別上映いたします。上映後、アフタートークを行います。

トーク:ショーレ・ゴルパリアン
(映画プロデューサー)

山口吉則

(「イラン映画を福岡の宝物に(AIFM)」プロジェクト代表)

※このイベントの参加は無料です。

モフセン・マフマルバフ
Mohsen Makhmalbaf

[1957年5月29日 -]

イラン・テヘラン出身の映画監督・脚本家・映画プロデューサー。イランでも最も人気のある監督の1人。20本以上の長編映画を製作し、『カンダハール』(2001年)は米国『タイム』誌が選ぶ「ベスト映画100本」に選ばれている。

貧しい下町に生まれ、10代半ばでイスラム主義に傾倒し、15歳でパフラヴィー朝を倒すための地下活動に参加。17歳の時に警察官を刺傷して逮捕され、死刑判決を受けた。4年半に渡る獄中生活ののち、1979年のイラン革命の際に釈放された。釈放後は政治から遠ざかり、作家活動を続けながら映画の脚本も執筆、1983年に映画『Tawba Nasuh』で監督デビュー。1996年、映画に携わる人材を育成するため、マフマルバフ・フィルム・ハウスを設立した。

2001年には彼のスピーチやレポートを集めた『アフガニスタンの凶像は破壊されたのではない 恥辱のあまり崩れ落ちたのだ』が日本でも出版された。また、アフガニスタン難民キャンプに住む子どもたちの識字・衛生教育やアフガニスタン国内の学校建設などを熱心に支援している。

イラン政府による検閲に抗議し、2005年イラン大統領選挙後にイランを離れる。マフマルバフによると、イラン出国以降の10年間で4回、イラン政府から暗殺されそうになったという。



会期:
7月12日(水)~
23日(日)
※休館日・休映日除く

観覧料:
500円(大人)
400円(大学生・高校生)
300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)
※「わたすクラブ」会員の方は250円。(会員証の原本の提示が必要です。)

通常上映

本年度新たに寄託されたイラン映画の特集

デジタルで甦る、モフセン・マフマルバフ監督特集

特別企画

世界水泳選手権2023福岡大会の開催を記念して特集

世界水泳選手権2023 福岡大会 開催記念上映会

会期：7月5日(水)～9日(日)

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)



※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)
※「わたすクラブ」会員の方は300円。(会員証の原本の提示が必要です。)

5 水 7 金 8 土
14:00 11:00 11:00

水の中の八月



監督：石井岳龍(聰互)
出演：小嶺麗奈/青木伸輔

1995年 / 35ミリ / カラー / 118分 / 「水の中の八月」製作委員会

高飛び込みのオリンピック候補選手だった泉は、高校の先輩にあたる真魚とイルカのプールで出会った。魅かれ合うものを感じた二人は、やがて恋人のような関係になっていく。その年の夏は超新星の爆発や2つの隕石の飛来などが影響してか、空梅雨が続く異常気象に見舞われ、「石化病」という奇病が流行していた…。福岡出身の石井岳龍(聰互)監督によるSFファンタジー。不思議な能力に目覚めた少女とそれによる事件の物語だが、ほとんどが志賀島や福岡市内で撮影されており、地元・福岡のスタッフも数多く参加している。

6 木 8 土 9 日
14:00 14:00 11:00

ウォーターボーイズ

©製作：フジテレビ、アルタミラビクチャーズ、東宝、電通
制作プロダクション：アルタミラビクチャーズ



監督：矢口史靖
出演：妻夫木聡/玉木宏

2001年 / 35ミリ / カラー / 91分 / 東宝

唯野高校水泳部は、部員が鈴木智(妻夫木聡)ただ一人しかおらず、廃部寸前だった。そこに若くて可愛い佐久間先生(真鍋かおり)が顧問として着任。先生目当てに部員が急増するが、佐久間先生が、実はシンクロナイズドスイミングを教えるのが夢だと告白した途端、蜘蛛の子を散らしたように部員は減り、鈴木をはじめアフロ頭の佐藤勝正(玉木宏)、泣き虫で女子のような早乙女聖(金子貴俊)、たくましい体に憧れる太田祐一(三浦哲郎)、泳げるようになりたい秀才の金沢孝志(近藤公園)の5人だけが残り、なし崩し的にシンクロの練習を始める。

7 金 9 日
14:00 14:00

はい、泳げません

©2022「はい、泳げません」製作委員会



監督：渡辺謙作
出演：長谷川博己/綾瀬はるか

2022年 / デジタル / カラー / 113分 / 東京デアトル、リトルモア

大学で哲学を教える小鳥遊雄司(たかなしゆうじ)は、泳げない。水に顔をつけることも怖い。屁理屈ばかりをこねて、人生のほとんどで水を避けてきた雄司はある日、ひよんなことから水泳教室に足を運ぶ。訪れたプールの受付で、強引に入会を勧めて来たのが水泳コーチの薄原静香(うすはらしずか)だった。静香が教える賑やかな主婦たちの中に、体をこわばらせた雄司がごちなく混ざる。その日から、陸よりも水中の方が生きやすいという静香と、水への恐怖で大騒ぎしながらそれでも続ける雄司の、一進一退の日々が始まる。

特別企画

ハチ公の生誕100年を記念して特集

ハチ公 生誕100年 記念特集

会期：7月26日(水)～30日(日)

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)
400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳や保険証などの原本の提示が必要です。)
※「わたすクラブ」会員の方は300円。(会員証の原本の提示が必要です。)

ハチ公物語 26 水 28 金 29 土
14:00 11:00 14:00



(C)1987 松竹株式会社/株式会社東急エージェンシー /三井物産株式会社

1923年(大正12年)、秋田県大館の片田舎で生まれた子犬が、東京の大学教授、上野秀次郎(仲代達也)の家に届けられる。ところが子犬の面倒は自分が見ると約束していた一人娘の千鶴子(石野真子)がお嫁に行ってしまう。結局、子犬の世話は秀次郎が見る羽目となり、ハチと名付ける。成長したハチは、いつしか秀次郎を渋谷駅まで送り迎えするのが日課となるが、秀次郎は病気で帰らぬ人となる。しかしハチは雨の日も風の日も渋谷駅で秀次郎の帰りを待つ。渋谷駅前の名物になっている銅像ハチ公の物語を、人と動物との愛の交流として描いた感動作。

監督：神山征二郎
出演：仲代達也/八千草薫

1987年 / 35ミリ / カラー / 107分 / 松竹

HACHI 27 木 28 金 30 日
11:00 14:00 11:00



(C)Hachiko,LLC

アメリカ郊外のベッドリッジ駅。迷子になった秋田犬の子犬を偶然拾った大学教授のパーカー・ウィルソン(リチャード・ギア)は、首輪についていたタグに刻まれた漢字から子犬を「ハチ」と名付けて飼いはじめた。いつしかハチは夕方5時になると駅で帰宅するパーカーを出迎えるのが日課となるが、ある日、パーカーは大学の講義中に倒れ、帰らぬ人になる。1987年に松竹が映画化した「ハチ公物語」をアメリカでリメイクした作品。ヨーロッパ各地でヒットし、秋田犬の一大ブームを巻き起こす。

監督：ラッセ・ハルストレム
出演：リチャード・ギア/ジョアン・アレン

2009年 / 35ミリ / カラー / 93分 / アメリカ / 松竹
日本語字幕付き

ハチとパルマの物語 27 木 29 土 30 日
14:00 11:00 14:00



©2021パルマと秋田犬製作委員会

検査検査を通過できず仕方なく空港に置き去りにされるジャーマンシェパードのパルマ。いつの日か飼い主が迎えに来ることを信じて、今日もパルマは滑走路の傍らでじっと待ち続ける…。パルマを見守り、その孤独を分かち合う少年コーリヤとの触れ合い。意外なきっかけで結ばれるハチ、そして大館の秋田犬(あきたいぬ)たちとの絆。2年もの間、実際にモスクワのヴヌーコヴォ国際空港で待ち続け、今も多くの人に語り継がれる感動の実話「パルマの物語」を描いた作品。

監督：アレクサンドル・ドモガロフ・ジュニア
出演：レオニド・パーソフ
ヴィクトル・ドブロナラヴォフ

2021年 / デジタル / カラー / 120分 / ロシア / 東京デアトル、平城プロジェクト
日本語字幕付き



1土 自主上映/福岡映画サークル協議会例会
自主上映/Live Film Project

2日 自主上映/Live Film Project

3月 休館日

4火 休映日

5水 14:00 水の中の八月

6木 14:00 ウォーターボーイズ

7金 11:00 水の中の八月 14:00 はい、泳げません

8土 11:00 水の中の八月 14:00 ウォーターボーイズ

9日 11:00 ウォーターボーイズ 14:00 はい、泳げません

10月 休館日

11火 休映日

12水 14:00 タイム・オブ・ラブ

13木 11:00 ワンス・アポン・ア・タイム、シネマ 14:00 クローズ・アップ

14金 11:00 サラーム・シネマ 14:00 パンと植木鉢

15土 11:00 グリーン、ホワイト、レッド -イラン映画の歴史を求めて- 14:00 タイム・オブ・ラブ

16日 11:00 クローズ・アップ 14:00 サラーム・シネマ

17月祝 11:00 パンと植木鉢 14:00 ワンス・アポン・ア・タイム、シネマ

18火 休館日

19水 休映日

20木 11:00 クローズ・アップ 14:00 グリーン、ホワイト、レッド -イラン映画の歴史を求めて-

21金 11:00 タイム・オブ・ラブ 14:00 グリーン、ホワイト、レッド -イラン映画の歴史を求めて-

22土 11:00 パンと植木鉢 14:00 記念イベント(無料)

23日 11:00 サラーム・シネマ 14:00 ワンス・アポン・ア・タイム、シネマ

24月 休館日

25火 休映日

26水 14:00 ハチ公物語

27木 11:00 HACHI 約束の犬 14:00 ハチとパルマの物語

28金 11:00 ハチ公物語 14:00 HACHI 約束の犬

29土 11:00 ハチとパルマの物語 14:00 ハチ公物語

30日 11:00 HACHI 約束の犬 14:00 ハチとパルマの物語

31月 休館日

世界水泳選手権2023
福岡大会開催記念上映会

デジタルで甦る、モブセン・マフマルバフ監督特集

生誕100年記念特集
ハチ公

自主上映のお知らせ

■福岡映画サークル協議会例会

上映作品：「花笠道中」(1962年/ 35ミリ/カラー/シネマスコープ 83分/東映/監督:河野寿一)
日時：7月1日(土) ①11:00 ②13:00 ③15:00
料金：一 般 1,400円(前売り1,200円)/シニア 1,100円
障害のある方 1,000円/中高生 800円
主催：福岡映画サークル協議会 TEL:092-781-2817

■Live Film Project

上映作品：「胎動」(各回上映の後、監督のトークあり ※30分程度)
(2021年/カラー/日本語/英語字幕/61分/監督:北澤輝樹)
日時：7月1日(土)19:30 / 2日(日)14:30 料金：700円
※上映30分前に開場
主催：Live Film Project TEL 090-1848-0927 <https://livefilm.site/>
助成：令和2年度「FFACステップアップ助成プログラム採択事業」
後援：福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団

※詳細については直接各主催者にお問い合わせください。

COLUMN

ハチ公生誕100年に寄せて

1987年に公開された「ハチ公物語」は、その年の邦画興行収入で第1位、洋画を合わせたランキングでも「トップガン」に続く2位の成績を取っています。それから22年後の2009年、「ハチ公物語」はアメリカでリメイクされ、「HACHI 約束の犬」として生まれ変わりました。舞台は東海岸の架空の街です。

「HACHI 約束の犬」はアメリカでは小規模公開となりましたが、ヨーロッパ各地でヒットを記録します。評論家や観客からの評価も高く、とりわけロシアでは大人気となりました。そしてロシアを中心に、ヨーロッパに秋田犬の一大ブームが巻き起こります。その後、ロコミで「最も泣ける映画」として情報が拡散し、動画サイトでは「HACHI 約束の犬」を観て号泣する人々の映像(大人から子どもまで!)が幾つも見られています。

ロシアと日本の合作映画である「ハチとパルマの物語」は、「HACHI 約束の犬」のヒットを受けて制作されたもので、2021年に公開されました。「ロシアにもハチ公がいた」という内容で、ハチ公同様、パルマという犬が帰らぬ主人を待ち続けます。1970年代のロシア-ウクライナ間で起きた実話をもとに作られた映画ですが、パルマと、パルマに似た境遇の少年(見捨てられた)との交流を描くことで、物語に奥行きがプラスされています。

この3本を観ることで、日本で生まれたハチ公の物語が、いかに世界的に受容されてきたかがわかります。動物愛護の観点から見れば、虐待を指摘されかねない側面もありますが、帰らぬ主人を待ち続ける犬の「けなげさ」に心を打たれるという感情が、世界共通のものであることは確かです。またそれは、多くの人間にとって共有可能な、普遍的な価値観と言えるかも知れません。今年はハチ公生誕100年です。ハチ公の物語を通して、世界の平穏に思いを馳せたいと思います。

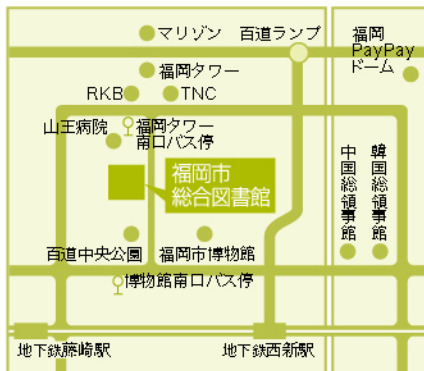
Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la

福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表)Tel.092(852)0600 Fax.092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄
西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分
○所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

助成：公益財団法人



発行：映像ホール・シネラ実行委員会

R100 古紙利用率100%再生紙を使用しています。